



上板橋第四小学校 令和8年度

第1回コミュニティ・スクール委員会だより

令和8年6月25日
上板橋第四小学校
校長 山藤 知子
CS委員長 平山 志保

第1回 会合の報告

上板橋第四小学校の令和8年度第1回コミュニティ・スクール委員会が、5月11日（月）第5校時授業参観に引き続き、午後2時10分から本校ランチルームで行われました。

本年度の委員の皆様

《地域委員》

伊藤 恵美	委員	(PTA会長)
望月 治	委員	(上板橋一丁目町会顧問)
木下 奉章	委員	(上板橋二丁目前会長、青健顧問)
平山 志保	委員	(地域コーディネーター)
下竹 敬史	委員	(さくら保育園長)
椛山 和人	委員	(元PTA会長)
島村 恵子	委員	(主任児童委員)
徳重 弘樹	委員	(元PTA役員、教育関係企業)
田中 亜由美	委員	(上四小あいキッズ責任者)

《行政委員》

山田 綾子	委員	(中央図書館長)
辰口 信子	委員	(上板橋保育園長)
増田 伸吾	委員	(常盤台地域センター所長)

校長挨拶

新年度が始まって1か月が経ち、子どもたちは新しい環境に慣れてきています。連休明け、子どもたちの心身のケアを丁寧に進めています。

委嘱状の交付及び委員長を選任

昨年度に引き続き、平山さんが今年度の委員長に選任されました。

今年度の学校経営方針と教育ビジョン（校長より）

【新しい教育ビジョン】

板橋区の「MIRAI SCHOOL いたばし」の策定に伴い、本校の教育目標も1年生から6年生までがイメージしやすい文言に一新しました。

- 自ら考え創り出す子
- 認め合ってつながる子
- しなやかにこのびゆく子

【目指す学校像】

「子どもたちが、学ぶ楽しさを感じることができる学校」を目指します。人生100年時代を見据え、小学校のうちに学ぶ楽しさや調べる面白さを体験させることが大切だと考えています。

【具体的な手立て】

確かな学力を育成するため、子どもたちの心を揺さぶる授業を実践します。

近隣の3校で連携した「学びのエリア」で、9年間を見据えた小中一貫教育や、答えのない課題に対して話し合う活動を重視します。

いじめや不登校が起きないように、全職員で未然防止と早期対応に努めます。

教員が子どもと向き合う時間を確保するため、会議の削減やICT機器の活用による働き方改革を進めます。

学校支援地域本部などと協力し、スポーツテストや交通安全教室への支援を地域全体で進めていきます。

板橋区の新施策「あいキッズ」の取組について

今年度、一部の検証校として始まっている2つの見守り施策について報告がありました。

【朝の見守り（7:30～8:15）】

保護者の仕事の都合などで早く登校する児童（現在約20名）を、2名の専門員があいキッズ内で安全に見守っています。

【「アイキッズ居場所」の提供】

登校しづらい児童や教室に入りづらい児童のための居場所です。専門の見守り員を配置し、自主学習をサポートしています。

年間行事予定と授業時数の変更について

【運動発表会】

暑い時期を避け、10月24日（土）に実施します。（26日が振替休業日です。）

【音楽会】

11月27日（金）・28日（土）に実施し、保護者の皆鑑賞日は28日となります。

【移動教室】

5年生は10月8日～9日に倉渕移動教室、6年生は6月3日～5日に日光移動教室を実施します。安全対策として熊ベルや電子ホイッスルが全校に配備されました。

【授業公開】

年3回の他、平日の学校公開を4回予定しています。

【授業時数の変更】

教育委員会からの指導により、余剰時数をこれまでよりも少ない時数で設定しています。学級閉鎖などによる授業時数不足を防ぐため、クラブ・委員会活動のある曜日や、6時間授業の開始時期などに変更があります。

熟議：「パソコンの約束」とSNS・AIの活用について

児童のデジタルスキル向上に伴い、ルールを統一するため、校長から全校児童へ意図を説明した上で「パソコンのやくそく」を新設しました。これに関する意見交換が行われました。

【現状と効果について】

「パソコンのやくそく」ができる前は、児童が休み時間のたびにタブレットを開く様子が見られました。ルール制定後は外で遊ぶ子や、トランプ、絵描きなどをして友達同士で関わる子が目に見えて増えました。

放課後の「あいキッズ」では、もともとタブレットの利用率が低いという傾向の違いもあります。

読書の習慣がある子は、電子図書と学校の図書室の両方を上手に活用しているというデータもあります。

【「パソコンのやくそく」ができるまでの流れ】

子どもたちのタブレットパソコンへの依存度が高かったことが挙げられます。また、クラスごとにルールが異なることもありました。

タブレットパソコンやスマートフォンは、今は園児にとっても身近な物となっています。1年生の時点で明確なルールを示すことは大変良いことです。

【タブレットパソコン 使い方の課題】

インターネットにつながるので、学習と遊びの線引きが難しいとの意見が出されました。遊びから入ることで、タブレットパソコンの扱いに早く慣れるという側面もあります。

本来は家庭でのルール作りが求められますが、それが難しい場合もあります。学校での取組に期待しています。

【今後の課題と方向性】

ルールを適用するだけではなく、「なぜ外遊びが大切なのか。」「なぜ友達と関わるのが重要なのか。」という教員側の願いを子どもたちに伝えていくことが必要です。

SNSの失敗やトラブルは、大人がフォローできる子どものうちに経験し、リテラシーを身に付けさせるべきだという意見が出ました。

今後はタイピング大会の実施など、学校側から前向きに活用できる機会を作っていくアイデアも提案されました。

【AIの活用】

AIの作った作品や文章を使用する場合に、出典をどう書くか議論になりました。

事務仕事にAIを活用することについても話題に上りました。

—— 今後の予定 ——



- ① 7月15日(水) 10:45～ランチルーム
(1、2校時「かみよんフェスタ」)
- ② 9月29日(火) 11:00～ランチルーム
(終了後に給食会)
- ③ 12月 1日(火) 14:10～ランチルーム
(5校時授業参観後)
- ④ 2月 8日(月) 15:00～ランチルーム
(6校時授業参観後)

文責：副校長 高橋
委員長 平山